

区のおしらせ



中央

3/11

中央区ホームページ <http://www.city.chuo.lg.jp>



中央区長 矢田 美英

本日、ここに平成二十五年第一回 区議会定例会の開会に当たり、区政を取り巻く諸情勢と区政運営に対する所信の一端を申し述べ、区議会ならびに区民皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

子どもたちが世界に羽ばたく「教育立国」を！

平成二十五年第一回中央区議会定例会が二月二十七日に開催され、本会議の冒頭、矢田区長は山中伸弥京都大学教授のノーベル賞受賞を受け教育の重要性を述べ、区政運営の基本姿勢として「平和」と「環境」をすべての施策の根幹に据え、防災対策をはじめ子育て支援や教育環境の充実、健康増進、中小企業対策、観光・文化の振興など区政の重要課題に取り組む決意を表明しました。その全文を紹介いたします。

矢田区長 所信を表明

世界に輝きを放つ「未来創造都市中央区」へ

「防災」「子育て・教育」「健康」「にぎわい」を全国へ発信

昨年十月、わが国に朗報が舞い込みました。山中伸弥京都大学教授の栄えあるノーベル生理学・医学賞受賞のニュースであります。日本人として十九人目となるノーベル賞受賞の快挙を誇りに感じるとともに、再生医療の未来に大きな可能性を開くiPS細胞の研究が一日も早く実用化され、日本発の優れた科学技術の力によって、病に苦しむ世界中の方々に多くの希望をもたらしてくれることを心より期待するものであります。また、この画期的な研究が、幼少期以来、家庭・学校・地域などさまざまな「学びの場」で育まれた飽くなき探究心と未知へのチャレンジ精神から生まれたものであることを思うとき、本区に育つ多くの子どもたちが世界に羽ばたく人材となり、「教育立国」を象徴する日が来ることを願わずにはいられません。



▲桜満開の明石町河岸公園



▲中央区総合防災訓練

人の命を救う医療技術が革新的な進歩を遂げようとして
いる一方で、人類共通の願い
である平和は、世界のいたる
ところで踏みじられていま
す。二月十二日、北朝鮮が各
国の制止を振り切つて三度目
の核実験を強行しました。わ
が国のみならず国際社会の平
和と安全に対する重大な脅威
であり、断じて容認すること
はできません。直ちに、区議
会とともに厳重に抗議し、二
度とこのような暴挙に出るこ
とのないよう強く要請いたし
ました。「中央区平和都市宣
言」から二十五年となる本年、
平和への誓いを新たにし、今
後とも区のあらゆる施策を通
じて「戦争絶対反対」「核兵器
廃絶」「テロ撲滅」の確固たる
姿勢のもと恒久平和の実現に
力を注いでまいりる所存であり

ます。折しも平和を基本理念
とする二〇二〇年オリンピック
・パラリンピック競技大会
の招致に向けた機運が盛り上
がっております。この機を逃
さず平和へのメッセージを力
強く発信していくことが、東
京での開催実現に必ずや結び
付くものと確信いたしており
ます。
美しい地球を取り戻し、未
来に引き継いでいくことも私
たちの大きな責務であります。
世界銀行が昨年十一月発表し
た報告書では、このまま温室
効果ガスが増え続けた場合、
早ければ二〇六〇年代には、
産業革命以降の気温上昇が平
均四度に達し、干ばつ、猛暑
洪水などの深刻な影響を人類
にもたらすと警鐘を鳴らして
います。活発な経済活動が行
われ、環境負荷が大きい都心

次に、予算の概要について
申し上げます。
平成二十五年度当初予算は、
新たな基本計画のもと「十年
後の中央区」に描かれた五つ
のまちづくりの第一歩として
積極的な施策を展開するため
「さらなる躍進へ——『快適
都心』の魅力発信!」をテー
マに掲げ、各種事業の充実・
強化を図りました。

平成25年度の当初予算

「さらなる躍進へ——『快適都心』の魅力発信!」
をテーマに掲げ、各種事業の充実・強化

まず、人口増加への対応が
急がれる学校、保育所や高齢
の学びと交流の場を提供する
生涯学習施設など「快適な都
心居住」のための集中的な基
盤整備に百一億円を投じると
ともに、区民の生命と財産を
守る災害に強いまちづくりを
推進します。
また、区内中小企業への支

中の都心である本区は、率先
して環境問題の解決に当たら
なければなりません。「地球
規模で考え、足元から行動す
る」との理念を区民・事業者
の皆さまとともに積極的に実
践し、地球にやさしい「エコ
シティ中央」を実現してまい
ります。
さて、外国人を含む本区の
定住人口は、本年一月一日現
在で十二万八千六百二十八人
となり「十三万都市」も目前に
迫つてまいりました。住宅開
発の動向も踏まえた推計では、
今後さらなる増加が続き、十
年後の平成三十五年における
本区の定住人口は、約十五万
人になることが見込まれます。
とりわけ三十歳代から四十歳
代を中心とする転入者の増加
に伴い、出生数は三年連続で
千四百人を超え、昨年は千五
百一人の新生児が誕生する
など、本区は、未来を創る新
しい笑顔と輝きに満ち溢れて
おります。

日本全体で少子高齢化が加
速する中、本区へ集まる人々
の活力とにぎわいを着実に定
着させ、将来に向けてわがま
ちづくりの根幹にかかわる
大きな動きに対しても、本区
の将来に資するよう適切に対
応していく必要があります。
そこで、これらの課題や変
化を踏まえた十年後の本区の
姿を描き、その実現への道筋
を明らかにするため「基本計
画二〇一三」を策定いたしま
した。この計画を着実に推進
し、基本構想に掲げる将来像
「生涯躍進へ 都心再生——
個性がいきる ひととまち」
の総仕上げに向けて全力を尽
くしてまいります。

援や共通買物券の発行、多彩
なイベントを通じたにぎわい
の創出、本区ならではの「都
市観光」の魅力発信により地
域経済の活性化を図るなど、
公共投資等も含めた景気対策
に百九十七億円を計上いたし
ました。
こうした各施策の充実・強
化と併せて、社会経済状況が
厳しい中、健全で持続可能な
財政運営の観点から、既存の
事務事業を総点検した上で必
要な見直しを行うなど、限ら
れた財源の重点的・効果的な
活用に努め、さらに、歳入確
保の取り組み強化や計画的に
蓄えてきた基金の活用、特別
区債の発行による負担の平準
化なども図りながら積極的な
予算編成を行いました。
その結果、新規事業は二十
一、充実事業は五十五で、一
般会計総額が前年度比一・九
パーセント増の八百四億五千
八百九十九万二千円と、今年度
当初予算をさらに上回る過去
最大の財政規模となりました。

災害に強い都心の まちづくり

続いて新年度の主な施策に
つきまして、「十年後の中央
区」の五つの柱に沿って申し
上げます。
第一の柱は、災害に強い都
心のまちづくりであります。
このほど修正した本区地域
防災計画に基づき、区民や事
業所をはじめ地域との連携に
より「自助」「共助」を一層強
化し、「公助」と一体となった
総合的な地域防災力の向上に
取り組んでまいります。
まず、「地域防災フェア」を
区内全域で開催し、家具類転

倒防止器具や簡易トイレを半
額で販売するほか、緊急告知
ラジオの有償頒布も行います。
併せて、住まいの耐震補強相
談や啓発コーナーを設け、日
ごろの備えに対する区民の意
識向上を図ります。また、防
災パンフレット「わが家わが
まちの地震防災」のポケット
版を全世帯に配布するなど、
各家庭における「自助」の取
組みを啓発してまいります。
防災拠点については、女性
や災害時要援護者への対応に
も配慮した備蓄品の充実と併
せ、各運営委員会が行う実践
的な防災訓練を支援いたしま
す。帰宅困難者対策では、昨
年設立された「帰宅困難者支
援施設運営協議会」のもと、
地区単位で行われる運営マニ
ユアルの作成や訓練をサポート
します。さらに、災害時に



▲児童館まつり

「公助」の面では、災害に強
い安全なまちづくりを進める
ため、新大橋通りなど特定緊
急輸送道路沿いの建物を中心
とした耐震化助成を大幅に増
額するほか、災害に強い道
路・橋りょう等の整備を進め
ます。また、災害時における
本区の応急対応力の向上を図
るため、各防災拠点に参集す
る臨時非常配備職員を増強す
るとともに、迅速な医療救護
体制の構築に向けた医師会等

との連携を強化いたします。さらに、石巻市をはじめ東日本大震災被災地への支援を引き続き行いながら、自治体間の相互援助体制づくりを推進してまいります。

子どもが輝く子育て・教育のまちづくり

第二の柱は、子どもが輝く子育て・教育のまちづくりであります。

若い世代を中心とした人口増加に伴うニーズに対応するため、本区では「総合的な子育て支援」を最重要課題と位置付け、これまで保育施設の整備や民間保育所の誘致、放課後の子どもの居場所づくりなど、各種施策の充実に全力を挙げてまいりました。引き続き、誰もが安心して子どもを産み、喜びを持って育てる



▲健康福祉まつり2012

ことができる「子育て自治体ナンバーワン」を目指して各種施策を展開してまいります。まず、待機児童の解消への取り組みであります。昨年十二月の「晴海こども園」に続き、本年十月には区立の認定こども園としては二カ所目となる「京橋こども園」を開設するとともに、現在予定されている私立認可保育所三園の開設・運営を支援することにより、新たに定員を約三百人拡大いたします。

母と子のところからだの健康づくりでは、育児の孤立化や不安を解消するため、新生児家庭を対象とした訪問指導に加え、行政の支援が届きにくい乳幼児健診未受診者などを対象に一歳六カ月児および三歳児家庭への個別訪問を新たに実施します。訪問を通じて子育てに課題を抱える母

子の状況を把握し、医療機関や関係機関との連携により早期解決につなげていくなど、妊娠前から幼児期までを通じたサポートシステムを構築してまいります。

学校教育については、明日を担う子どもたち一人ひとりが、持てる個性や能力を伸ばしながら人間性豊かに成長することを目指し、「教育の中央区」にふさわしい教育環境の整備と教育内容の充実を図ります。

まず、学齢人口の増加に的確に対応するため、国における三十五人以下学級の動きも考慮しながら、新たに豊海小学校・幼稚園の改築、久松小学校・幼稚園および月島第二小学校・幼稚園の増築に着手いたします。また、特別な支援を必要とする児童・生徒がそれぞれの状況に応じて適切な教育が受けられるよう、特別支援教育専門員を増員し、就学等に関する相談体制を強化するとともに、情緒障害等のある児童へのきめ細やかな対応を充実させるため、京橋地域における通級指導学級の開設に向けて準備を進めます。

近年、いじめや不登校など児童・生徒の問題行動の内容や対応は複雑化しております。教育委員会に寄せられる相談件数も年々増加していることから、専任教育相談員を十四名から十六名に増員するとともに、関係機関と連携しながら子どもたちを取り巻く環境に着目して問題の解決に当たる「スクールソーシャルワーカー」を新たに中学校へ試行配置いたします。何より重要なのは、教育内容の充実であります。「確か

な学力」を定着させる基礎・基本の徹底はもとより、子どもたちの個性や能力を伸ばし、自主性・創造性を育む特色ある教育・学校づくりにさらに磨きをかけるため、豊かな感性・情操を養う教育や地域の文化・伝統に根ざした活動、心と体を育てる体験学習、集中力・思考力・判断力の向上に効果がある囲碁授業など、多面的な教育活動を展開してまいります。さらには世界に

雄飛するグローバルな人材を育成するため、さまざまな資源が集中する都心の立地特性を生かし、企業等との連携も視野に入れた理数教育、日本の伝統文化への理解を深めながら外国文化に触れコミュニケーション能力を高める国際理解教育など、本区ならではの先進的な教育内容の展開に向け検討してまいります。

すべての人々の健康と高齢者のいきがいのあるまちづくり

すべての人々の健康と高齢者のいきがいのあるまちづくり

第三の柱は、すべての人々の健康と高齢者のいきがいのあるまちづくりであります。

生涯にわたり充実した人生を送るためには、健康の維持・増進が欠かせません。子どもから高齢者までそれぞれのニーズに応じた健康づくりを進め、誰もが生涯にわたりいきいきと暮らすことのできるまちを実現してまいります。

まず、日本人の死亡原因の第一位を占める「がん」の予防対策を推進するため、がん検診を受診されなかった方を対象にアンケート調査を実施し、受診率向上対策に活用するとともに、自らの健康管理への

意識啓発を図ってまいります。高齢者の健康づくりでは、浜町高齢者トレーニンググループ等での「はつらつ健康教室」「さわやか健康教室」に加え、より多くの方々に参加いただけるよう社会教育会館三館を会場として、レクリエーションなどを通じて楽しみながら介護予防が実践できる「ゆうゆう講座」を年間二十四回実施します。

「七十歳就労社会の実現」に向けては、シルバー人材センターやシルバーワーク中央により求人拡大に努めるとともに、商工関係団体との連携により独自の雇用促進奨励金制度を広く周知するなど、民間事業所における高齢者雇用の推進を働きかけてまいります。

高齢者一人ひとりが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる環境づくりも重要です。まず、高齢者の住まいを確保するため、新たに二カ所の高齢者向け民間賃貸住宅を誘致します。また、ひとり暮らしや認知症等の高齢者の増加に対応した見守り体制の充実に向けては、おとしより相談センターを核として、地域団体や民生委員、新聞販売店など民間事業者との連携による地域見守りネットワークをより一層広げてまいります。

さらに、ショートステイも備えた地域密着型特別養護老人ホームの整備につきまして、は、まず月島一丁目の施設が本年十一月に開設を迎えます。十思スクエアにつきましても平成二十六年度の開設を目的に、在宅・入所双方の介護サービス拠点として整備を進



▲中央区の森体験ツアー(ヤマザクラ植林体験)

障害のある方への施策では、在宅の精神障害者が、地域で自立した生活を送ることができるよう、各種の相談や社会参加訓練等のサービスを提供する「精神障害者地域活動支援センター」を開設します。また、福祉センターで行っている「障害児一時預かり事業」につきましても、児童福祉法に基づき「放課後等デイサービス」に位置付け、定員を七名から十名に増やすほか、開設日や利用時間を拡大いたします。

環境負荷の低減に向けては、マンションが住居の大半を占める本区の特性を踏まえ、自然エネルギーおよび省エネルギー機器等導入費助成制度の対象に共同住宅共用部のLED化を加えます。また、区

地球にやさしい水と緑のまちづくり

第四の柱は、地球にやさしい水と緑のまちづくりであります。区民、事業者、区が一体と

ーを推進するため、モデル施設においてエネルギー使用の実態を把握し、使用量の最少化を図る設備運用マニュアルを整備します。併せて、区道に設置している街路灯のLED化も順次拡大してまいります。

「中央区の森」では、自然と触れ合いながら環境について学ぶ場として、新たに親子体験ツアーを実施します。また、子どもたちが身近に自然を感じる事ができるように区内の河川や運河に生息する水生動物の調査を実施し、結果をまとめた冊子を区内の小中学校に配布します。緑豊かな空間づくりにつきましては、歩道の拡幅等に合わせた街路樹の多層化・連続化を進めるとともに、緑化助成制度を通じて民間施設における取り組みを促進いたします。さらに、公



▲大江戸まつり盆おどり大会

園の花壇管理や清掃などを地域民が行うアダプト制度を拡充し、協働による緑化活動を推進します。

歴史と先進性をいかにしたにぎわいのあるまちづくり

第五の柱は、歴史と先進性をいかにしたにぎわいのあるまちづくりであります。

江戸以来の歴史と伝統が息づく文化と最先端の都市活動を融合し、集いとにぎわいがあふれるまちの実現を目指します。

まず、築地市場移転への対応であります。本年一月八日、東京都が豊洲新市場整備事業の一年延期を発表いたしました。

本区はこれまで、市場移転後の築地のまちづくりについ

て東京都との合意に基づき、食文化の継承や活気ににぎわいの新たな基盤となる「築地新市場」の整備を進めてきております。昨年六月からは築地場外市場をはじめ区内料理飲食業や市場事業者の皆さま方のご協力のもとで協議会を立ち上げ、施設的设计や入居者の募集条件などを検討してまいりました。今後、都の新たな移転スケジュールに対応して、施設建設工事や入居者の募集に着手し、築地の活気ににぎわいの継承・発展に向けた取り組みを着実に前進させてまいります。

過度な円高の動きは修正されつつあるものの、わが国経済の先行きは不透明な状況が続いております。都心から景気浮揚を図るため、「商工業のまち中央区」のにぎわいの源である中小企業を強力に支援してまいります。商工業融資につきましても、景気の動向等を的確にとらえながら臨機応変に対策を講ずることとし、これまでの利用実績等を踏まえた上で「緊急景気対策特別資金」をいったん休止いたしますが、引き続き百七十億円の融資枠を維持するとともに、さまざまな資金需要に応える融資メニューをそろえて経営を支えてまいります。

また、経営環境の変化に対応した事業の転換や多角化をサポートするため、中小企業診断士による出張相談やEメール商工相談など、きめ細やかな相談体制により経営者の皆さまを支援いたします。

共通買物券については、引き続き五億五千万円分を発行し、区内中小売店の活性化につなげてまいります。

本区の魅力発信と景気回復に寄与するにぎわいづくりでは、七十四億円の経済波及効果をもたらす「東京湾大華火祭」をはじめ、「大江戸まつり盆おどり大会」や、区内のさまざまな文化的魅力を満喫できる「まるごとミュージアム」、歴史と伝統を誇る本区の商業を広く内外に紹介する「観光商業まつり」など多彩なイベントを展開いたします。

観光振興に向けては、観光協会をはじめ文化・国際交流振興協会などの連携を強化し、「観光振興ビジョン二〇一二」に掲げる「都市観光」の魅力を発信してまいります。

豊かな水辺を生かした舟運観光事業を実施するとともに、急速に普及が進んでいるタブレット端末やスマートフォンを活用して便利にまち歩きが楽しめる仕組みを新たに導入し、また、本区の魅力を広く海外に発信するため、区内在住の外国人を中心とする「外国人観光特派員プロジェクト」を推進いたします。京橋二丁目を整備を計画している本区の観光拠点施設につきましても、平成二十八年度の開設を目指し、具体的な事業コンセプトや民間事業者を活用した運営手法に関する検討を進めてまいります。

区民の皆さまからの期待も大きい「本の森ちゅうおう」につきましても、図書館機能を核に、郷土資料館、生涯学習および文化・国際交流の機能に加え、高齢者のいきがい施設などを複合させたあらゆる世代の多様な学びと交流の拠点として、平成二十八年度の開設に向け工事に着手いたします。

山の中野教授は、天然資源が豊富な日本の将来にとって、科学技術の振興が重要な鍵を握ることを指摘し、そのための子どもたちを含めた人材育成へのメッセージとして「花だけを買ってくるわけにはいかないのです。ちゃんと土に種があると信じて水をやり続けることが必要なのです。それをしないと、花は咲きません。」と語っておられます。

本区は江戸以来、わが国の文化・商業・情報の中心として栄えてまいりました。そこには、町人のまちとして発展する中で連綿と受け継がれてきた「人への思いやり」や物を大切にする「もったいないの心」、明治の文明開化とともに近代日本の基礎を築いてきた「先進性」、大正から昭和にかけて幾多の災害や戦火から立ち上がってきた「不屈の精神」など、先人の知恵とたゆまぬ努力によって培われた豊かな土壌に恵まれています。そして、この地に芽生えたたくさんの種を慈しみ、大切に

不断の行財政改革と ガラス張りの区政運営

以上、施策の基本認識と主要事業について申し述べましたが、ますます増大し、かつ、多様化する区民ニーズに的確に対応するためには、不断の行財政改革に努める必要があります。今後とも、健全財政のもとで基本計画二〇一三に掲げる諸事業を推進していくため、一層の事務改善による

スリムで効率的な執行体制の確立、全庁挙げての歳入確保強化の取り組みはもとより、区民の皆さまのご理解をいただきながら、行政評価を通じた事務事業の見直しや受益者負担の適正化を図ってまいります。

また、男女共同参画社会の実現を目指し、今年度中に策

未来に向け一人ひとりの力と わがまちへの思いを「ついに紡ぐ」

水を与え続けていくことこそが、希望に満ちた明日の地域社会をつくる礎であり、また、今を生きる私たちに課せられた責務にほかなりません。

今日の繁栄を未来へつなげ、次代を担う子どもたちに夢を与え続けるためにも、区民お一人おひとりの力とわがまちへの思いを「ついに紡ぐ」

重ねて区議会ならびに区民皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます、所信表明いたします。



▲上空から望む中央区

定する新たな行動計画を着実に実行するとともに、区民誰もが積極的に参画できる開かれた区政を推進するため、区政情報の重要な発信源であるホームページをより使いやすく全面的に更新するなど、広報機能を強化いたします。併せて、一層清潔でガラス張りの区政に向けた「政治倫理の確立」、全体の奉仕者としての「綱紀粛正」に努め、皆さまの信頼に応えてまいります。

情報コーナー(6頁からのつづき)

結婚活動支援事業「銀座出会いの広場」のご案内

仕事帰りや休日にご参加いただけるカジュアルなパーティ形式です。平成25年度は全7回の開催を予定しています。

場銀座プロッサム

対区内在住・在勤で20歳以上の独身男女(イベントごとに対象年齢を設定)

内イベント前半は一対一で参加者全員と自己紹介を行い、後半は食事やワインなどの飲み物を楽しみながらのフリートークを行います。

最後にカップリングカードを記入し、カップルの発表を行います(イベントにより開催内容が異なる場合があります)。

定イベントごとに設定

費開催内容により、5,000円前後を予定

[特典] イベントがきっかけでお付き合いが始まり、銀座プロッサムで結婚式を挙げる事となったお二人には、銀座プロッサムからの特典を用意しています。ご成婚に至りましたら、ぜひご一報ください。

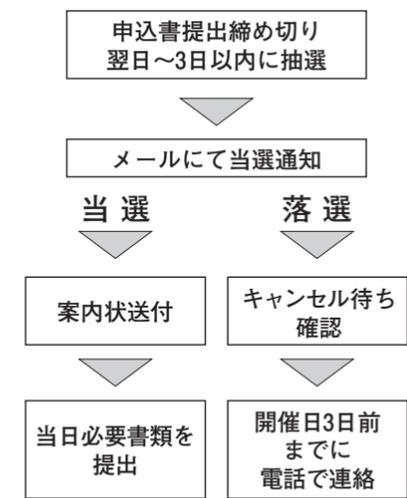
[平成24年度の開催状況]

全10回開催予定のうち、6回目(平成24年12月23日)終了時点でカップルが30組成立し、カップル成立率は42.0%となりました。

[イベントの参加方法]

[区のおしらせ 中央]やホームページで開催内容の詳細を確認してお申込みください。

[抽選の流れ]



[メール受信設定のお願い]

当落通知はメールで行っていますが、携帯電話やパソコンの設定によっては迷惑メール扱いとなることがあります。迷惑メール対策をされている方は、下記のメールアドレスからのメールを受信できるように設定をお願いします。

E:ginza-blossom@atable-matsuya.com

第27回「銀座 出会いの広場」開催のご案内

日5月15日(水)

午後7時~

場銀座プロッサム

対20歳以上45歳以下の区内在住・在勤で独身の男女

内自己紹介の後は、銀座プロッサム自慢の料理やデザートを召し上がりながらのフリートーク。プロの司会者が進行を務めますので、初めての方も安心してご参加いただけます。

定男女各15名(申込多数の場合は抽選。申込状況により人数を調整する場合があります)

費5,000円

申4月15日(必着)までに、参加申込書をファクス、郵送または銀座プロッサムへ直接持参して申込む。

共通

参加申込書は、「銀座出会いの広場」ホームページの開催案内からダウンロードできます。また、区内各施設でも配布します。ファクス、郵送または銀座プロッサムへ直接持参してお申込みください。

安全で健全なイベントを開催するため、参加される方は本籍地の市区町村が発行する独身証明書、顔写真入りの本人確認ができる書類(免許証など)の写しや中央区内在勤の方は社員証などの写しが必要となります。書類は当日持参してください。

問〒104-0061

中央区銀座2-15-6

銀座プロッサム(中央会館)

☎(3542)8585

FAX(3542)8589

HP「銀座出会いの広場」

http://www.ginza-blossom.com

[携帯電話用アドレス]

http://www.ginza-blossom.com/mobile/

り下げて、午後5時に放送します。

青少年の健全育成に、地域の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

問文化・生涯学習課青少年係

☎(3546)5305

事業所防災対策DVD「あなたのオフィスは大丈夫!」を作成しました

東日本大震災では、区内は最大震度5弱であったにも関わらず、交通機関の運行停止などにより駅周辺を中心に帰宅困難者による大きな混乱が生じました。このため、区では事業所の防災力向上や帰宅困難者発生による混乱防止に向けた普及・啓発を図るため、事業所や従業員・お客様を守るための備えや、むやみに移動しないことの重要性などについてわかりやすく解説した事業所防災対策DVDを作成しました。



本DVDは、区内の事業所や区民、防災に関心のある方に無料で貸し出します。

また、区のホームページで、約7分のダイジェスト版がご覧いただけます。

[貸出場所] 区役所1階防災課窓口

問防災課普及係

☎(3546)5510

祝日のごみ収集

3月20日(祝)「春分の日」は、平常どおり、燃やすごみ・燃やさないごみ、資源およびプラスチック製容器包装の収集を行います。

「平成24年度歳末たすけあい運動」へのご協力ありがとうございました

昨年11月から各町会・自治会、女性団体など、多くの方々のご協力のもと、年末恒例の歳末たすけあい運動を実施しました。その結果、厳しい経済状況にもかかわらず、昨年とほぼ同額の1,192万円余の募金が寄せられました。

この募金から、昨年12月に民生委

別表 平成24年度歳末たすけあい運動収支報告書

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Total income: 11,920,204円. Total expenditure: 11,920,204円.

問中央清掃事務所作業係

☎(3562)1521

中央区内共通買物券(ハッピー買物券)の使用期限は3月31日(日)までです

中央区内共通買物券(ハッピー買物券)が利用できるのは3月31日(日)までです。区が贈呈した敬老買物券・新生児誕生祝買物券も同様です。期限を過ぎた券は使用できなくなりますので、まだ未使用券をお持ちの方は、お早めにステッカーの掲示してある区内取扱店舗でご利用ください。

なお、登録店一覧は区のホームページから見る事ができます。

問商工観光課中小企業振興係

☎(3546)5487

あたたかい善意ありがとうございました

社会福祉協議会への寄付

平成25年1月分寄付合計

156,111円(敬称略・順不同)

[一般寄付金]



中央区社会福祉協議会イメージキャラクター「ニジノコ」

株式会社ハッピー・パスポート...10,000円、原田英子...3,000円、佃二丁目鈴木猛夫...2,211円、株式会社ハッピー・パスポート...8,465円、常山雅子...10,000円、日蓮宗東京東部社会教化事業協会...30,000円、保田清...5,000円、銀座すずらん通り商店会...64,332円、有限会社三谷葬儀社...10,000円、三谷和美...5,000円、匿名(1件)...5,103円

[ボランティア基金]

中央美世の会和田国利...3,000円

問中央区社会福祉協議会管理部

☎(3206)0506

その他

小・中学生に防犯ブザーを配布

子どもたちが安全に登下校できるように、区では子どもたちの安全対策に取り組んでいます。

その一環として、子どもたちが犯罪や事件に巻き込まれそうになった時に、周囲へ危険を知らせるための防犯ブザーを区内在住・在学の小・中学生に配布しています。

区立小学校新1年生の児童には、入学先の学校で全員に配布します。区立小・中学校に新たに転入の方は、学校に申し出てください。

私立などの小学校に入学される方、または区内の私立学校在学者で希望される方は、4月1日(月)から随時配布しますので、区役所6階学

務課へお越しください。

[学務課配布時の確認書類]

・区内在住で私立校等入学者申請者の本人確認ができるもの(健康保険証など)

・区内にある私立校在学者(区外在住の方)在学証明書または学生証

費無料(配布は1人1個)

問学務課学事係

☎(3546)5513

帰宅チャイムは4月から午後5時に放送します

子どもたちに帰宅時刻を守る習慣を身につけてもらうため、防災行政無線を使用し、区内全域で帰宅チャイム(ウェストミンスターの鐘)を放送しています。

4月からの帰宅チャイムは30分繰

情報コーナー (7頁からのつづき)

高齢者向け「はじめて体験パソコン教室」

パソコンに興味はあるけれど、難しそうで手が出せなかった高齢者の方に最適な教室です。

「初めて体験」コースはパソコンにゆっくり慣れていただくよう10日間設け、「インターネット」コースは5日間で実施します。

2コースでも、必要なコースだけでも申込みでき、以前に受講された方も同じコースを申込みすることができます。

この機会に、思い切って、パソコンに挑戦してみたいかがですか。

「初めて体験」コース

日 4月8日(月)～19日(金) (土・日曜日を除く) 計10回 午前10時～正午

対 60歳以上の方ならどなたでも 内 パソコンの電源の入れ方やマウス・キーボード操作の初歩から、簡単な「お知らせ」文書の作成までのゆっくりコースです。

「インターネット」コース

日 4月22日(月)～26日(金) 計5回 午前10時～正午

対 60歳以上で「初めて体験コース」修了者やマウス・キーボード操作に慣れている方

内 インターネットの使い方やメールのやりとりを体験します。

共通

場 シルバー人材センター2階研修室 [講師] シルバー人材センターの会員 定 各コース10名(申込多数の場合は抽選。ただし、2コースご希望の方を優先します)

費 「初めて体験」コース 8,400円 「インターネット」コース 4,200円 ◎テキスト代は別で、2コースともFOM出版「パソコン入門(Win7版)」(1,050円)を使用します。

申 3月19日(必着)までに往復はがきに①希望コース(複数コースの記

入可)②～⑤(7頁記入例参照)⑥パソコンの機種名⑦申込理由を記入して申込む。

◎当選者は当選はがきで指定された口座に受講料を納入してください。期日を過ぎた場合は、補欠の方に受講の資格が移ります。

◎パソコンのOSはWindows7です。 問 〒104-0032

中央区八丁堀3-17-9京華スクエア1階 中央区シルバー人材センター ☎(3551)2700

新規就職者講座

日 4月5日(金)

午前9時30分～午後5時15分 場 築地社会教育会館2階講習室

対 中小企業に勤務する区内在住・在勤者で新規に就職された方

内 企業人としての即戦力向上を図る実践演習

- ・基本マナーのポイント(身だしなみ、表情、挨拶など)
・敬語の使い方
・訪問マナー(名刺の扱い方・交換、応接室での入退出・席次など)
・電話の受け方とかけ方(名乗り、取り次ぎ、返答など)
・ビジネスメールの送り方
・職場内コミュニケーション(報告・連絡・相談の重要性など)

定 50名(申込多数の場合は抽選) 費 無料

申 3月22日(必着)までに往復はがきに「新規就職者講座」と明記し、①事業所の名称・所在地・電話番号・業種・従業員数・担当者名②参加人数と全員の氏名・年齢・性別を記入して申込む。

問 〒104-0061 中央区銀座4-9-8銀座王子ビル2階 レッツ中央(中央区勤労者サービス公社) ☎(3546)8610

受けている方 ・心臓病、重度の高血圧、骨粗しょう症等の方

◎運動中のけがや事故を防止するため、上記以外でも教室に参加できない場合もありますので、あらかじめご相談ください。

内 血圧測定実施後、ゴムバンドなどを使用し筋力を高める運動や椅子を活用した体操を行います。

定 各館10名(先着順。新規の方を優先)

費 無料 申 各いきいき館の窓口で直接申込む。 ◎詳しくはお問合せください。

元気高齢者のための「いきいきゴムバンド教室」受講生募集

ゴムバンドなどを使った簡単なトレーニングをいきいき館(敬老館)で3カ月間行います(一部介護予防に関するミニ講習会も含む)。

健康づくりをしたい方、興味がある方はぜひご参加ください。

[日時など]別表のとおり

対 区内在住で60歳以上の健康な方 次のいずれかに該当する方は参加できませんので、ご了承ください。 ・要介護認定または要支援認定等を

別表

Table with 4 columns: 日時, 会場, 住所, 問合せ先. Rows for 4月4日～6月20日, 4月9日～6月25日, 4月10日～6月26日.

◎いきいき館の利用には利用者証が必要となります。初めて利用する方は保険証などをご持参ください。 ◎本事業はさわやか健康教室いきいき館コースの名称が変わったものです。

催し物

江戸の粋を訪ねる 春の中央区歴史散歩2013



中央区は江戸歌舞伎が発祥し、隆盛をきわめたゆかりの地です。江戸文化の粋・伝統芸能の華である江戸歌舞伎の今昔をめぐ

る歴史散歩に出かけてみませんか。「江戸歌舞伎の源流を歩く」をテーマにした特別企画で実施します。

銀座・旧木挽町コース

日 4月14日(日) 午後1時30分～3時30分

内 江戸歌舞伎発祥の地～新富座跡～木挽町三座跡～歌舞伎座

[集合場所] 警察博物館前

人形町・芝居町跡コース

日 4月20日(土) 午後1時30分～3時30分

内 浜町公園～明治座～玄治店跡～堺町・葺屋町芝居町跡～親父橋・思案橋跡～大観音寺

[集合場所] 総合スポーツセンター前 共通

[案内人] 「中央区文化財サポーター協会」所属の文化財サポーター 定 各回30名(申込多数の場合は抽選)

費 300円(資料代など。当日集めます) [申込先] 〒104-0052

中央区月島1-6-7 中央区文化財サポーター協会 筑間憲章

申 3月25日(消印有効)までに往復はがきに①希望するコース名②～⑤(7頁記入例参照)を記入して申込む。

◎はがき1枚につき1コース1名。ただし、ご夫婦は2人併記可。

問 文化・生涯学習課生涯学習係 ☎(3546)5524

中央区文化財サポーター協会について

中央区文化財サポーター協会は、中央区の歴史や文化をご案内・解説しながらまち歩きをするボランティア団体です。中央区観光協会を窓口

に3名以上で常時申込みを受けています。

◎申込用紙は観光協会のホームページからダウンロードできます。

◎詳しくはお問合せください。 問 中央区観光協会 ☎(6228)7907

FAX(6228)7908

第4日曜日はプラネタリウムへ行こう! 環を持つ惑星・土星ってどんな星?

日 3月24日(日) 午後1時～2時(開始5分前には要入場)

場 タイムドーム明石プラネタリウムホール

内 環のある惑星・土星について、探査機や望遠鏡が撮影した迫力ある画像映像とともにご紹介いたします。



定 86名(先着順) 費 無料 ◎直接会場へお越しください。 ◎入場整理券(1人1枚)を当日正午から受付で配布します。 問 郷土天文館「タイムドーム明石」 ☎(3546)5537

タイムドーム明石 プラネタリウム春の一般投影 3月16日(土)～6月9日(日)

親子向け番組

[オズのまほうつかい]

突然の嵐に巻き込まれ、星空の国へと飛ばされてしまったドロシー。ドロシーをおうちに帰してくれるのは、偉大な魔法使いオズだけです。ドロシーはそれぞれ願いを持つ仲間たちとオズのところを目指しますが、みんなの願いをかなえたのは、魔法よりもっとすばらしいものだったのです。

・火～金曜日 午後3時 ・土・日曜日、祝日 午前11時30分

一般番組

[ジャーニー・トゥ・スターズ]

恒星を巡る旅、それは、星々の一生や宇宙の歴史を巡る旅です。130億年前、初めての恒星が宇宙に現れ、初めての超新星爆発が起こりました。この時放出された物質が、現在の恒星や私たちの体を作る源となったのです。

多様な姿を見せる恒星の世界へー今、旅立ちの時です。

・火～金曜日 午後4時30分 ・土・日曜日、祝日 午後2時30分

エンターテインメント番組

[スターリーテイルズ～星座は時をこえて～]

透明感あふれる作風で国内外に多くのファンを持つKAGAYAスタジオが、ギリシア神話の星座物語を全天デジタル映像作品として現代によみがえらせます。前半で繰り広げられる鮮やかなギリシア神話の世界と、後半では数千年にわたる星空の旅を体感するシーンが見どころです。

・火～金曜日 午後6時 ・土・日曜日、祝日 午後4時

◎各番組(約30分)の投影前に、星座解説「春の星空」(約15分)を投影します。

◎エンターテインメント番組のみタイムドーム明石製作の「ぶらり中央区めぐり～空から、川から、まちかどから～(月島地域編)」(約9分)も併せて投影します。

共通

費 プラネタリウム観覧料として300円(未就学児・区内中学生以下は無料)

[3月～6月の休館日以外でプラネタリウムの投影がない日]

・3月12日(火)～15日(金)、22日(金)、23日(土)

・4月9日(火)

・5月5日(祝)、10日(金)、14日(火)

・6月11日(火)～14日(金)

貸切利用や番組の据付調整などにより、プラネタリウムの投影はお休みします。

◎詳しくはお問合せください。 問 郷土天文館「タイムドーム明石」 ☎(3546)5537

凡例 日 日時 場 会場 対 対象 内 内容 定 定員 費 費用 申 申込方法 問 問合せ(申込先) HP ホームページアドレス E メールアドレス

凡例 日時 会場 対象 内容 定員 定員 費用 申込方法 問合せ(申込)先 HP ホームページアドレス Eメールアドレス

情報コーナー

遊ぶ 知る 学ぶ

記入例(はがき・ファクス)



1人1枚
限り

往復はがきの場合は
返信用の宛名に〒・
住所・氏名を記入

- ①講座名など
- ②氏名・ふりがな
- ③〒・住所*
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥その他必要事項

※在勤の方は会社名・所在地・電話番号、在学の方は
学校名・所在地・電話番号も記入
◎固に〒・住所が記載されていない場合の宛先は
〒104-8404 築地1-1-1 申込先へ
◎「電子申請も可」と記載されているものは
区のホームページの電子申請から申込みも可能

保健・医療・福祉

ぜん息児の水泳教室 参加者募集

運動中に発作をおこしにくく、ぜん息児の体力づくりに適している水泳を通じて、健康回復・増進を図ります。医師・看護師が付き添いますので、安心してご参加ください。

日 5月7日～6月7日の火・金曜日
計10回
午後4時～6時

場 月島スポーツプラザ温水プール(前半6回)、日本橋小学校内温水プール(後半4回)

対 医師に気管支ぜん息と診断されている5歳から小学校6年生までの区内在住者(年齢・学年は水泳教室開催時点)

定 40名(申込多数の場合は抽選)

費 無料

申 3月29日(金)までに区役所4階福祉保健部管理課保健係にある参加申込書に記入して直接または郵送で申込む(電子申請も可)。

◎参加申込書は区のホームページからダウンロードすることもできます。

◎参加決定者には、主治医に区から参加の可否を問合せます。

問 福祉保健部管理課保健係
☎(3546)5400

新1年生に子ども医療証(子医療証)をお送りします

現在、乳幼児医療証(乳医療証)をお持ちで、この4月から小学校に入学するお子さんに、4月1日(月)から利用できる「子ども医療証(子医療証)」を3月下旬に郵送します。

3月31日(日)までに届かない場合は、お問合せください。

問 子育て支援課子育て支援係
☎(3546)5350

平成25年度の乳がん検診

5月1日(水)から区内医療機関および東京都予防医学協会を実施

検診実施医療機関により申込方法が異なります。

区内医療機関

申込方法など詳しくは「区のおしらせ 中央」5月1日号に掲載する予定です。

東京都予防医学協会

[日程など]別表1のとおり

◎受付時間は指定されます。日時の変更は受診券到着後に検査機関に直接ご連絡ください。

対 区内在住の40歳以上(昭和49年3月31日以前に生まれた方)の女性で、4月1日から平成26年3月31日までの間に誕生日に達して偶数歳になる方および昨年度受診されていない奇数歳の方

[検診内容]

問診・視触診・マンモグラフィ(乳房エックス線)検査

費 無料(ただし、精密検査および検診内容以外の検査は受診者負担)

[申込上の注意]

次の方は検診ができませんので、ご注意ください。

・妊娠中または妊娠している可能性がある方

・授乳中または断乳後、半年未満の方

・乳がんの手術後10年経過未満で、治療を継続している方

・豊胸手術をした方

・腰痛などのため、立って体を反らすことが難しい方

次の方は問診・視触診の結果によっては、マンモグラフィ検査ができない場合があります。

・乳腺のはりが強い方

・心臓ペースメーカーを使用している方

次の方は、検診ではなく医療機関での診療をお勧めします。

・乳腺の病気がある方

・しこりや乳頭分泌など、いつもと違う症状がある方

閉経前の方が検診を受ける時は、月経が終わって1週間ぐらいの時期に検査を受けると、検査時の圧迫による痛みが緩和されます。

◎今回の申込みは5月から7月までの受診分となっています。8月以降の申込みは、後日「区のおしらせ 中央」に掲載する予定です。

問 福祉保健部管理課保健係
☎(3546)5397

別表1

日程	5月1日(水)～7月31日(水)	
	月～金曜日※	土曜日(第2、第4土曜日を除く)
定員	午前(9時～11時) 午後(1時～3時) 各1名	午前(9時～11時) 1名
会場	東京都予防医学協会 新宿区市谷砂土原町1-2 (市ヶ谷駅下車)	
申込方法	3月18日(月)午前8時30分から福祉保健部管理課保健係に電話で申込む(先着順)。	

※日曜日、祝日は検診を行いません。

講座

裂き織り布草履作り

日 3月26日(火)

午後1時～4時

場 京橋区民館2階2号室

対 区内在住・在勤・在学者

内 古布や余り布を使って草履を作ります。布の種類や色によって味のある草履ができていきます。

定 10名(申込多数の場合は抽選)

費 無料

[持ち物] 針金ハンガー1個、木綿の布(本体用8cm×1.5～2mを12本、鼻緒用10cm×1.5mを2本)

申 3月11日(月)から19日(火)までに電話で申込む(受付時間 午前9

時～午後5時)。

問 京橋区民館

☎(3561)6340

リサイクル教室

～着物からベストづくり～

日 4月17日(水)、24日(水)の2日間
午後1時～4時30分

場 リサイクルハウスかざぐるま箱崎町

対 18歳以上の区内在住・在勤・在学者で2日間とも参加できる方

内 ご家庭にある着物を使って、ベストを作ってみませんか。

定 12名(申込多数の場合は抽選)

費 無料

[持参する物] 着物または羽織り1着、ボタン1個、裁縫道具など

申 3月27日(必着)までに往復はがきに①～⑤(7頁記入例参照)を記入して申込む(電子申請も可)。

問 水とみどりの課環境活動係
☎(3546)9592

交詢社公開講座

「幸齢化を支える医学」

4月コース

日 4月10日(水)

午後2時～3時30分

内 「iPS細胞技術を用いた神経系の再生医学と疾患研究」

[講師] 慶應義塾大学教授 岡野栄之

6月コース

日 6月12日(水)

午後2時～3時30分

内 「腰痛・坐骨神経痛の治療とつきあい方」

[講師] 慶應義塾大学准教授 松本守雄

共通

場 築地社会教育会館

対 区内在住・在勤者

定 各回100名(申込多数の場合は抽選)

費 無料

申 4月実施分は3月27日(必着)、6月実施分は5月29日(必着)までに、はがきに①希望月②～⑤(7頁記入例参照)を記入して申込む。

春休み子ども健康教室(2日制)

日・内 別表2のとおり

場 中央区保健所

対 区内在住の5～

7歳の子どもと保護者(2日間とも参加できる方)

定 15組(先着順)

別表2

日 時	内 容
3月27日(水) 午後1時30分～4時	<p>【親子で参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動 「親子ふれあい体操&からだあそび」 浜町子供体操クラブ代表 尾山三千代 ・講義 お箸を通じた食育「お箸知育教室」～和食を上手においしく食べるために～ 子どものお箸の選び方、正しい持ち方を学ぶ (株)兵左衛門 文化事業部 部長 中道久次 ・試食 「お箸で食べる“和”のおやつ」
28日(木)	<p>【子どもだけで参加】</p> <p>キッズクッキング 「野菜を使ったおいしい和食」</p>

◎この講座は年間4回行い、6月分から「中央区民カレッジ連携講座」としてカレッジ生の方は単位認定されます。

問 〒104-0061

中央区銀座6-8-7

一般財団法人交詢社 事業委員会

☎(5537)1311

・区民カレッジについては文化・生涯学習課生涯学習係

☎(3546)5524

「国宝 大神社展」関連文化講演会

4月9日(火)から東京国立博物館平成館で開催される「国宝 大神社展」に関連する文化講演会を開催します。

日 4月16日(火)

午後7時開演(午後6時30分開場)

場 月島社会教育会館4階ホール

対 区内在住・在勤者

内 本展は平成25年の伊勢神宮第62回式年遷宮を機に、神社本庁をはじめ、日本全国の神社の全面的な協力を得て、国宝・重要文化財の神像および神像の名品や、初公開の神像などが出展されます。

この展覧会の主催者であるNHKと共催により講演会を開催します。

[講師] 東京国立博物館 学芸企画部 博物館教育課 教育講座室長 丸山士郎

定 240名(申込多数の場合は抽選)

費 無料

申 3月29日(必着)までに往復はがきに①国宝 大神社展関連文化講演会希望②～⑤(7頁記入例参照)⑥在勤者は会社名・所在地・電話番号を記入して申込む。

◎講演会参加者には、「国宝 大神社展」の招待券を1人1枚差し上げます。

[問合せ(送付)先]

〒104-0041

中央区新富1-13-24

中央区文化・国際交流振興協会

☎(3297)0251

(7) テレビ広報番組「こんにちは 中央区です」(15分番組)は、東京ベイネットワークのケーブルテレビ9チャンネル(デジアナ変換)または111チャンネル(デジタル)(毎日AM10:00・PM0:00・PM8:00)、東京ケーブルネットワークのケーブルテレビ5チャンネル(デジアナ変換)または111チャンネル(デジタル)(毎日AM9:30・PM0:00・PM7:30)で放送しています。

10月1日から

事業系一般廃棄物処理手数料が変わります

東京二十三区における現行の事業系一般廃棄物処理手数料は、収集運搬や清掃工場での焼却処分などの廃棄物処理にかかる経費との間に差が生じています。

そこで、排出事業者の方に廃棄物処理にかかる経費を適正に負担していただくため、事業系一般廃棄物処理手数料

を別表1のとおり改定します。これにより事業系有料ごみ処理券の価格も別表2のとおり改定となります。

新しい事業系有料ごみ処理券の販売

十月一日(火)から、区内の主なコンビニエンスストアや小売店(ごみ処理券取扱所)で販売します。

現行の事業系有料ごみ処理券の使用期限

原則、九月三十日(月)まで

●使いきれなかった場合のみ十月三十一日(木)まで使用できます。

粗大ごみ処理手数料

限度額二千二百円を二千五百円に改定し、品目ごとに料金を定めます(粗大ごみ処理券は継続して使用できます)。

●区では、事業所から出る粗大ごみは収集していません。

※問合せ先

中央清掃事務所

☎(3562)1521

東京二十三区清掃一部事務組合施設管理部管理課搬入承認・手数料係

☎(6238)0829

別表1 事業系一般廃棄物処理手数料

Table with 3 columns: 区分, 現行額, 改定額. Rows include 事業系一般廃棄物処理手数料, 内訳 (収集運搬部門分, 処理処分部門分), and 1日平均10kgを超える量の家庭廃棄物...

●東京23区清掃一部事務組合の事業系一般廃棄物処理手数料(清掃工場等への搬入手数料)の改定額は、処理処分部門分と同額です。●民間の収集運搬事業者と契約している事業所は、改定額の範囲内で契約額の変更がある場合があります。

別表2 事業系有料ごみ処理券

Table with 5 columns: 券種, 10円券, 20円券, 45円券, 70円券. Rows include 現行額 and 改定額.

平成24年交通事故発生状況

平成二十四年中に発生した交通事故は、別表3のとおりです。

前年と比較すると、全国、都内、区内の事故件数はいずれも減少しました。

死者数は、全国では十二年連続減少の四千四百一十一人、都内では百八十三人でした。区内では二人減少の三人(自動車二輪車乗用中一人、歩行中二人)でした。

また、全国では八万二千人を超える人が、都内では五万人を超える人が、交通事故

故により負傷しています。ちよつとした気の緩みや油断が重大事故につながります。

運転者だけでなく、自転車利用者や歩行者も交通ルールやマナーをしっかり守り、お互いを思いやる気持ちやゆとりを持って、日々交通安全に心掛けていきましょう。

※問合せ先

道路課交通対策係

☎(3546)5415

春の全国交通安全運動が四月六日(土)から十五日(月)までの十日間実施されます。区では、春の全国交通安全運動に先立ち、区内の交通安全防止と交通安全意識の向上を目的に、中央・久松・築地・月島警察署と合同で「中央区交通安全のつどい」を開催します。交通安全のつどいでは式典、交通安全教室、歌謡ショーが行われます。歌謡ショーのゲストには、歌手の石原

中央区交通安全のつどい

詢子さんを予定しています。ぜひお越しください。

日時 4月2日(火) 午後2時~4時

会場 銀座プロッサム(中央会館)

対象 区内在住・在勤者

定員 八百五十名(先着順)

費用 無料

※問合せ先 直接会場へお越しください。

道路課交通対策係

☎(3546)5415

別表3 交通事故発生状況

Table with 5 columns: 区分, 年, 中央区, 都内, 全国. Rows include 事故件数(件), 死者数(人), 負傷者数(人).

●平成24年の全国の事故件数および負傷者数は暫定値です。

区立住宅

あき家入居者募集

今回募集する区立住宅は、主に中堅所得世帯の方を対象とする住宅です。

なお、平成二十四年度の募集から区立住宅の申込資格に「暴力団員でないこと」が加わりました。

次の①~⑥すべての要件を満たす方

- ①申込者本人が、次のいずれかにあてはまる成年者(二十歳未満の既婚者を含む)で、そのことを住民票などで証明できること
②申込日現在、区内に居住している
③区内に居住していないが、二親等以内の親族が申込日現在区内に居住している
④平成二十三年中の所得(同居親族に所得がある場合はその合算)が、別表4の所得基準の範囲内であること
⑤現同居または同居しようとする親族(内縁、婚約者を含む)がいること
⑥現に住宅に困っていること

⑤住民税を滞納していないこと

⑥申込者(同居親族を含む)が暴力団員でないこと

募集する住宅と戸数

別表4のとおり

申込みのしおりなどの配布期間

3月11日(月)~21日(木)

◎配布期間中(土・日曜日、祝日を除く)に、区役所五階住宅課および日本橋・月島特別出張所で配布します。また、区のホームページからもダウンロードできます。

申込方法

3月25日(必着)までに日本郵便株式会社晴海郵便局留の郵送で申込む。

◎申込みは、一世帯につき一通です。住宅の所在地、間取りなど詳しくは申込みのしおり、または区のホームページをご覧ください。

※問合せ先

住宅課住宅管理係

☎(3546)5470

3月31日(日)は区役所1階の窓口はお休みします

毎週日曜日に開庁している区役所1階の窓口は、三月三十一日(日)は月末にあたるため開庁しませんのでご注意ください。

なお、住民票の写しと印鑑登録証明書の発行は、区役所および日本橋・月島区民センターに設置されている自動交付機がご利用できます。

また、区役所にあらかじめ電話による予約をしています。

※問合せ先 区民生活課総合窓口係

☎(3546)5321

区民生活課戸籍係

☎(3546)5317

保険年金課資格係

☎(3546)5362